

みなさんに納めていただいた税金がどのように使われ、市の財政がどのようになっているか知っていただくため、平成 29 年度上半期（4 月 1 日～9 月 30 日）の市の財政状況をお知らせします。

一般会計 予算額 399 億 177 万円（繰越明許費等繰越額 16 億 5,677 万円含む）

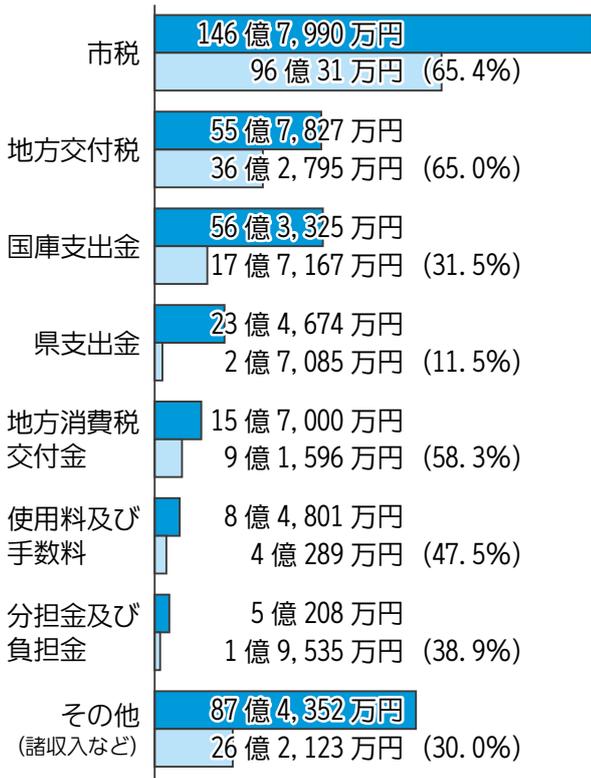
9 月末現在の一般会計の予算額は、補正予算や前年度からの繰越分を含め 399 億 177 万円となっており、前年同期比では 56 億 6,546 万円の減額となっています。

収入済額は、前年度の上半期と比較して、市税が約 1 億 5 千万円の増収となっているものの、地方交付税などは減収となっており、全体では約 2 億 6 千万円の減収となっています。支出済額は、総務費で約 1 億 8 千万円の増額となっていますが、民生費や商工費などで減額となっており、全体では約 4 億 1 千万円の減額で推移しています。

予算執行に際しては、今後も、最少の経費で最大の効果が得られるよう努めます。

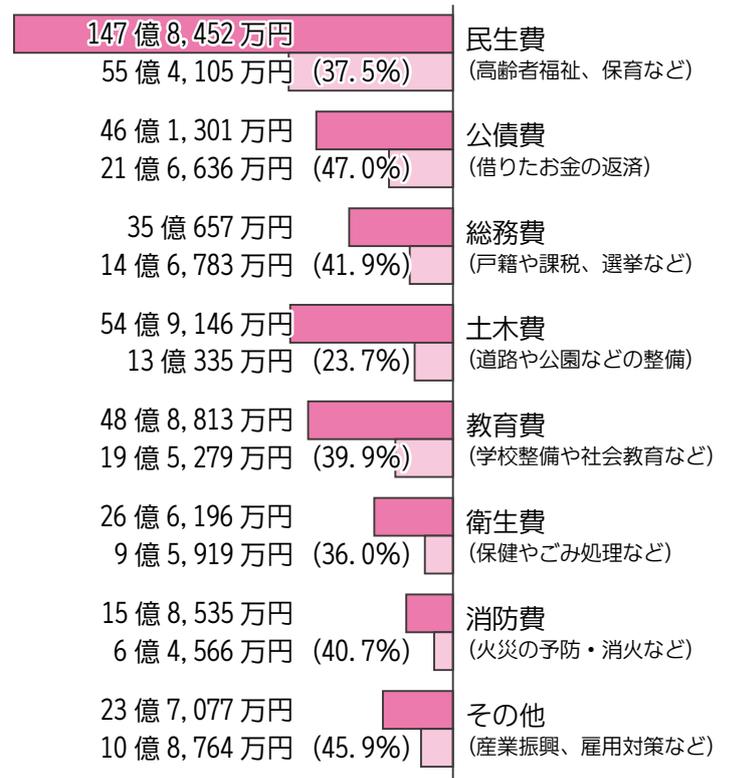
歳入 収入済額 194 億 621 万円（執行率 48.6%）

■ 予算額 ■ 収入済額（執行率）



歳出 支出済額 151 億 2,387 万円（執行率 37.9%）

■ 予算額 ■ 支出済額（執行率）



● 市民一人が負担した市税 108,080 円

市民税 34,137 円	固定資産税 67,968 円	軽自動車税 3,188 円
市たばこ税 2,782 円	入湯税 5 円	

● 市民一人に使われた予算 170,264 円

民生費 62,381 円	公債費 24,389 円	総務費 16,525 円	土木費 14,673 円	教育費 21,984 円
衛生費 10,799 円	消防費 7,269 円	農林水産業費 5,320 円	商工費 4,854 円	その他 2,070 円

一般会計を
市民一人あたりに
計算すると…



※平成 29 年 9 月末現在の住民基本台帳人口 88,826 人を基に計算

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する会計です。

会計名	予算額	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険事業	111億2,200万円	42億9,210万円	46億9,288万円	△4億78万円
国民健康保険診療事業	1億800万円	1,497万円	4,712万円	△3,215万円
介護保険事業	108億900万円	42億7,827万円	42億1,807万円	6,020万円
住宅新築資金等貸付事業	2,124万円	224万円	1,725万円	△1,501万円
福祉バス事業	1,400万円	82万円	571万円	△489万円
港湾上屋事業	6億1,937万円	3億5,514万円	1億6,002万円	1億9,512万円
西部臨海土地造成事業	8億3,343万円	10億6,188万円	4,475万円	10億1,713万円
金子地区臨海土地造成事業	4億4,700万円	4億3,349万円	15万円	4億3,334万円
寒川東部臨海土地造成事業	15億8,600万円	4億1,492万円	2億5,908万円	1億5,584万円
下水道事業	23億4,665万円	3億7,079万円	9億350万円	△5億3,271万円
駐車場事業	2,200万円	1,435万円	472万円	963万円
簡易水道事業	6,300万円	1,059万円	2,979万円	△1,920万円
介護予防支援事業	6,700万円	1,440万円	2,928万円	△1,488万円
後期高齢者医療保険事業	12億800万円	4億5,076万円	4億5,125万円	△49万円
津根工業団地造成事業	12億3,910万円	0万円	5,414万円	△5,414万円
財産区管理会	685万円	4,982万円	56万円	4,926万円
合計	305億1,264万円	117億6,454万円	109億1,827万円	8億4,627万円

※港湾上屋事業は、繰越明許費繰越額 8,337万円を含む

※西部臨海土地造成事業は、継続費逐次繰越額 2,943万円を含む

※下水道事業は、繰越明許費繰越額 4,865万円を含む

※津根工業団地造成事業は、繰越明許費繰越額 6億7,910万円を含む

公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じように、事業で収益を上げて運営されている会計です。

会計名		収入	支出
水道事業	収益的	9億6,719万円	4億2,494万円
	資本的	1億5,036万円	6億1,406万円
簡易水道事業	収益的	6,043万円	2,822万円
	資本的	6,365万円	1億4,415万円
工業用水道事業	収益的	17億8,047万円	6億1,190万円
	資本的	0万円	6億417万円

市の財産

土地	42,098,952㎡
建物	595,580㎡
立木	1,149,082㎡
基金	132億4,087万円
出資金	20億5,762万円

一時借入金の高

9月末現在、一時借入金はありません。

市債の残高

市債残高については、十分注意を払いながら、今後も中長期的な視点で健全な財政運営を推進します。

会計名	金額	前年同期	前年比較
一般会計	567億2,364万円	526億9,224万円	40億3,140万円
特別会計	280億9,890万円	288億6,855万円	△7億6,965万円
水道事業会計	80億1,535万円	73億2,926万円	6億8,609万円
簡易水道事業会計	3億9,524万円	3億4,604万円	4,920万円
工業用水道事業会計	211億8,160万円	229億5,282万円	△17億7,122万円
合計	1,144億1,473万円	1,121億8,891万円	22億2,582万円

市民一人あたりの借入残高 平成28年度上半期125万円 → 平成29年度上半期129万円

